

# 第53回日本小児保健学会 プログラム

子どもを取り巻く危機にどう立ち向かうか  
—安全な環境を求めて—

**会 期** 2006年10月26日（木）プレコングレスセッション  
27日（金） 学術集会・総会  
28日（土） 学術集会

**会 場** アピオ甲府  
山梨県中巨摩郡昭和町西条 3600（電話 055-222-1111）

**会 頭** 大山建司（山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護学）

**連絡先** 山梨大学医学部看護学科内第53回日本小児保健学会事務局  
電話 055-273-1111（内線 2712 または 2736）  
ファックス 055-273-6605

## 第53回日本小児保健学会開催にあたって ご挨拶

山梨は人口80万人、年間出生数8000人弱の小さな県ですが、日本の中心に位置し、山と溪流、ぶどう・桃・さくらんぼ、ワイン、和紙と硯など、全国に自慢できる名所、名産を多く有する自然に富んだ地域です。健康寿命も1位となり、少子高齢化社会への対応のモデル地区とも位置づけられています。今回山梨で初めて本学会を開催し、皆様をお迎えできることは、山梨の小児保健に携わる私どもにとって大きな喜びであります。

近年、子供の養育環境は急激に変化し、特にコミュニケーション技術の進歩は人間関係の形成・発達に多大な影響を与え、親子関係、友人関係などにも変化の兆しが見えてきているように感じています。このような変化はある部分での人格的変調を誘発する可能性も秘めていると考え、本学会の主題を「子どもを取り巻く危機にどう立ち向かうか—安全な環境を求めて—」とし、特別講演、教育講演を、そのような観点から構成しました。宮本まき子先生には21世紀型子育て、宮本信也先生には愛着障害、河野龍太郎先生には医療事故、大津由紀雄先生には言葉と心の関係、について特別講演をお願いし、様々な視点から養育環境を捉えてみようと考えました。

教育セミナー、シンポジウム、ワークショップ、一般演題に、多くの職種の先生が参加してくださり、他の学会とは異なる多面的な意見交換ができる点がこの学会の大きな特徴でもあり、その中で小児保健・福祉に関する研究を深め、さらなる発展と社会への貢献ができれば、この学会の目的は達成されると考えております。ぜひ、活発なご討論をお願いします。

本学会は、山梨小児保健協会の役員、山梨大学医学部の教員、学生などによる手作りの学会運営を行っております。そのことが山梨の小児保健への啓蒙にもつながると思っておりますが、他方学会運営にあたっては不行き届きの面も多々あろうかと存じます。先生方のご寛容とご協力をよろしくお願い申し上げます。

風光明媚な山梨の雰囲気を感じ取りいただき、本学会が有意義なものとなりますことを念じて、ご挨拶といたします。

平成18年10月

会頭 大山建司

## ご 案 内

総合受付	本館 1階
第1会場	本館 1階 吉兆
第2会場	本館 2階 扇
第3会場	本館 2階 栄
第4会場	本館 2階 玉宝
第5会場	タワー館 4階 吉光
第6会場	タワー館 4階 祥華
第7会場	タワー館 8階 瑞雲
第8会場	タワー館 8階 倅雲
試写室	本館 1階 応接室
クローク	本館 1階
企業展示	本館 2階
懇親会会場	タワー館 10階 慶翔
学会本部	本館 2階

### 1. 参加受付について

- 1) 総合受付は、10月26日(木)は正午より、10月27日(金)28日(土)は午前8時15分より行います。
- 2) 当日受付の方は、総合受付にて参加費10,000円と、ご希望の方は講演集3,000円、会員懇親会費5,000円をお支払いのうえ、ネームカードに氏名と所属をご記入し、各自でお付け下さい。
- 3) 事前受付の方は、事前受付登録証をお出してください。ネームカードをお渡しします。また事前に講演集をお申し込みいただいた方は、引換証をお出してください。

### 2. 一般演題について

- 1) 演者・座長はセッション開始20分前までに各会場の受付で登録を済ませてください。
- 2) 発表時間は口演6分、質疑4分です。時間を厳守してください。
- 3) 演者は発表の10分前までに次演者席にお着きください。
- 4) 発表は講演集を用いた口演です。スライド映写、PCプレゼンテーションはできません。
- 5) 追加資料の配付はご遠慮下さい。

### 3. 質疑等ご発言される方に

討議時間節約のため、質問者はあらかじめマイクの前に進んで、座長の指示に従って下

さい。質問されるときは、所属・氏名を明らかにした上で簡潔にご発言下さい。

#### 4. 連絡掲示板について

会場内での呼び出しは原則として行いません。掲示板を設置しますので、ご利用下さい。

#### 5. 企業展示について

10月27日（金）・28日（土）にアピオ甲府本館2階で企業展示を行います

#### 6. プレコングレスセッション（公開市民講座）について

10月26日（木）午後1時～4時30分 本館1階第1会場

#### 7. 会員懇親会について

10月27日（金）18：30より アピオ甲府タワー館10階慶翔にて開催いたします。当日申し込みは総合受付で懇親会費5,000円をお支払い下さい。

#### 8. 会議

小児保健関連

理事・支部長会議	10月26日（木）	16：00-17：30	本館2階	栄
評議員会	10月26日（木）	18：00-19：00	本館2階	玉宝
発育委員会	10月27日（金）	12：00-13：00	本館3階	あさひ
栄養委員会	10月27日（金）	12：00-13：00	本館3階	あかつき
全国編集委員会	10月27日（金）	12：00-13：00	本館3階	クリスタル
平成22年度幼児健康度調査委員会	10月27日（金）	12：00-13：00	本館3階	あけぼの
小児救急の社会的サポートに関する委員会	10月27日（金）	12：00-13：00	本館3階	ありあけ
総会	10月27日（金）	11：20-12：00	第1会場(本館1階吉兆)	
合同委員会	10月28日（土）	12：00-13：00	本館3階	孔雀

その他

日本小児科医会公衆衛生委員会

10月27日（金） 12：00-13：00 タワー館3階 特別室

#### 9. クローク

本館1階 第1会場入口左に設置します。

## プレコンGRESセッション（市民公開講座）

主催 第53回日本小児保健学会

場所 アピオ甲府本館1階 第1会場

### 1. 公開シンポジウム 10月26日（木）13：00－15：00

#### 子どもの安全は健康課題

#### ーセーフティ・コミュニティー：安全、安心な街づくりー

コーディネーター

山縣然太郎

山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座

- 1) セーフティプロモーションの考え方 衛藤 隆（東京大学大学院教育学研究科）
- 2) セーフティプロモーションの実践 反町 吉秀（青森県健康福祉政策課）
- 3) 小児事故予防への取り組みと課題 山中 龍宏（緑園こどもクリニック）
- 4) 地域の安全と学校教育 宮崎 稔先生（習志野市立鷺沼小学校）

### 2. 特別講演1 10月26日（木）15：00－16：30

#### 21世紀型子育てを模索する・・・現代は本当に親子の危機か？

演者 宮本 まき子（エッセイスト・家族カウンセラー）

座長 渡邊 タミ子（新潟大学医学部保健学科）

## 学会プログラム

10月27日（金）、28日（土）

**特別講演 2** 10月27日（金）17：10－18：10 本館1階 第1会場

### 愛着障害を考える

演者 宮本 信也（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

座長 近藤 直司（山梨県立精神保健福祉センター・山梨県中央児童相談所）

**特別講演 3** 10月28日（土）13：10－14：10 本館1階 第1会場

### 医療事故の発生メカニズム

演者 河野 龍太郎（東京電力株式会社 技術開発研究所）

座長 五十嵐 隆 （東京大学医学部小児科）

**特別講演 4** 10月28日（土）14：15－15：15 本館1階 第1会場

### ことばから心を探る

演者 大津 由紀雄（慶應義塾大学言語文化研究所）

座長 大山 建司 （山梨大学大学院医学工学総合研究部）

**会頭講演** 10月27日（金）10：50－11：20 本館1階 第1会場

### 母子分離と子どもの発達

演者 大山 建司 （山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護学）

座長 加藤 精彦 （山梨大学名誉教授）

**教育講演 1** 10月27日（金）8：45－9：25 本館1階 第1会場

### 予防接種の最新情報

演者 加藤 達夫 （国立成育医療センター）

座長 平山 宗宏 （高崎健康福祉大学）

**教育講演 2** 10月27日（金）8：45－9：25 タワー館4階 第5会場

### 子どもの権利

演者 山口 亮子（山梨大学教育人間科学部共生社会講座）

座長 飯島 純夫（山梨大学大学院医学工学総合研究部地域看護学）

**教育講演 3** 10月27日(金) 9:25-10:05 本館1階 第1会場

**早熟な子とおくての子 何が問題か**

演者 大菌 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学小児科学)

座長 高田谷 久美子 (山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護学)

**教育講演 4** 10月27日(金) 9:25-10:05 タワー館4階 第5会場

**育児環境と発達**

演者 高橋 孝雄 (慶應義塾大学医学部小児科)

座長 衛藤 隆 (東京大学大学院教育学研究科)

**教育講演 5** 10月27日(金) 10:05-10:45 本館1階 第1会場

**アレルギー治療の考え方 —アトピー性皮膚炎を中心に—**

演者 真弓 光文 (福井大学医学部病態制御医学講座小児科学)

座長 森川 昭廣 (群馬大学大学院医学系研究科小児生体防御学)

**教育講演 6** 10月27日(金) 10:05-10:45 タワー館4階 第5会場

**性的虐待への理解と対応をもとめて**

演者 北山 秋雄 (長野県看護大学健康保健学)

座長 関 秀俊 (金沢大学医学部保健学科)

**シンポジウム 1** 10月27日(金) 14:40-16:20 本館1階 第1会場

**子どものメンタルヘルスを担う人材を育成する**

厚生労働科学研究「子どもの心の診療に携わる専門的人材の育成に関する研究」

研究班共催

座長 柳澤 正義 (日本子ども家庭総合研究所)

大澤 真木子 (東京女子医科大学小児科)

1. 医師の育成について

小児科 奥山 眞紀子 (国立成育医療センター)

精神科 杉山 登志郎

(あいち小児保健医療総合センター)

2. 保健師の育成について

中板 育美 (国立保健医療科学院)

3. 心理職の育成について

庄司 順一 (青山学院大学)

4. 行政職の立場から

佐藤 敏信（厚生労働省母子保健課）

シンポジウム2 10月28日（土）8：45－9：15 本館1階 第1会場

軽度発達障害児への気づきと対応システム  
—ちょっと気になる子たちの幸せを願って—

座長 小枝 達也（鳥取大学地域学部）  
林 隆（山口県立大学看護学部）

1. 問題の所在 林 隆（山口県立大学看護学部）
2. 保健所をベースとした軽度発達障害児への気づきと対応  
山下 裕史朗（久留米大学医学部小児科）
3. 保育所・幼稚園をベースとした軽度発達障害児への気づきと対応  
下泉 秀夫（国際医療福祉大学）
4. 5歳児健診・発達相談における軽度発達障害児への気づきと対応  
前垣 義弘（鳥取大学医学部脳神経小児科）
5. 今後の展開 小枝 達也（鳥取大学地域学部）

シンポジウム3 10月28日（土）10：20－11：40 本館1階 第1会場

病院内事故から子どもを守る

座長 佐藤 弥（山梨大学医学部附属病院病院経営管理部）

1. 事故体験から医療安全へ  
豊田 郁子（新葛飾病院医療安全対策室）
2. 小児病棟の現状と対策  
五味 美香（山梨大医学部附属病院小児科病棟）
3. 医療事故は減らせるか  
尾花 由美子（神奈川立子ども医療センター医療安全推進室）



ワークショップ1 10月27日(金) 13:20-14:40 本館1階 第1会場

ノースモーキングヘルシーキッズ:「子どもたちをたばこの害から守ろう」

座長 田中 均 (山梨県赤十字血液センター)

加治 正行 (静岡県立こども病院)

1. 行政の立場から 岡本 まさ子 (山梨県小笠原保健所)
2. 県議会議員の立場から 仁ノ平 尚子 (山梨県議会)
3. 子ども達を受動喫煙から守るための喫煙検診の試み  
—地域医師会・小児科医会による事業—  
井埜 利博 (いのクリニック院長、熊谷市医師会)
4. 学校から地域へ—奈良県の子どもタバコゼロプロジェクトから  
高橋 裕子  
(奈良女子大学・保健管理センター)
5. 追加発言 加治 正行 (静岡県立こども病院)

ワークショップ2 10月27日(金) 13:20-14:40 タワー館4階 第5会場

学校の安全と環境

座長 松橋 有子 (東京学芸大学養護教育講座)

1. 慢性疾患患児を取り巻く学校環境の現状と課題  
片山 美香 (岡山大学教育学部幼児教育講座)
2. 生きることへの意欲に欠ける女子高生A子  
中村 月子 (東京都立小平高等学校)
3. 気づくこと、連携すること  
佐藤 信雄 (東京都立武蔵村山高等学校)
4. 教育研究所と小児科医の関わり  
辻 敦敏 (国際医療福祉大学熱海病院小児科)

## ランチョン教育セミナー

10月27日（金）12：10－13：10

### 1. 成長曲線から何がわかる

第6会場

座長 甲斐 陽子（山梨小児保健協会）  
演者 西 美和（広島赤十字・原爆病院小児科）  
共催 ファイザー株式会社

### 2. 思春期糖尿病の問題点

第7会場

座長 藤枝 憲二（旭川医科大学小児科）  
演者 杉原 茂孝（東京女子医科大学東医療センター小児科）  
共催 ノボノルディスクファーマ株式会社

### 3. 発達障害をとおして心を考える

第8会場

座長 松石 豊次郎（久留米大学医学部小児科）  
演者 相原 正男（山梨大学大学院医学工学総合研究部小児科）  
共催 日本イーライリリー株式会社

10月28日（土）12：10－13：10

### 4. 小児期の感染症と感染予防

第5会場

座長 住友 眞佐美（東京都福祉保健局参事）  
演者 満田 年宏（横浜市立大学附属病院臨床検査部）  
共催 大日本住友製薬株式会社

### 5. 食の安全と安心-教育の視点から-

第6会場

座長 立花 克彦（日本ケミカルリサーチ）  
演者 唐木 英明（東京大学名誉教授、日本学術会議会員）  
共催 日本ケミカルリサーチ株式会社

## 一般演題

10月27日(金) 第2会場

保育1 13:20～14:00

座長 山梨学院短期大学保育科 駒井美智子

1 幼児に対する保育師のこぼの分析

昭和大学保健医療学部看護学科 和田久美子

2 保育士の服薬援助に関する認識と対応

高知大学医学部看護学科 川島美穂

3 保育園に子どもを預けて働く母親の保健意識と保健行動(第2報)

杏林大学保健学部看護学科 加藤昌代

4 保育園を利用する母親のストレスと育児環境、育児に対する自信との関連性

杏林大学保健学部 丸山昭子

保育2 14:00～14:50

座長 金沢大学大学院医学系研究科 木村留美子

5 保育巡回相談の現状とその直面している課題(1)

川崎市子ども施策推進部保育運営課 隠村美子

6 保育巡回相談の現状とその直面している課題(2)

; コンサルテーションという視点からの評価

白百合女子大学 秦野悦子

7 保育所・保健医療機関との連携に関する実態調査

元 富山大学医学部看護学科 一木美智子

8 病児保育に関するアンケート調査 -地域別による検討-

大阪大学医学部保健学科看護学専攻 安達 萌

9 病児保育に関する保護者へのアンケート調査 -児の年齢別による検討-

大阪大学医学部保健学科貝塚市保健センター 待本佳寿美

保育3 14:50～15:40

座長 日本子ども家庭総合研究所 高野 陽

10 保健センターならびに保育所の離乳指導に関する調査研究

日本子ども家庭総合研究所母子保健研究部 堤ちはる

11 保育所と家庭における食育の実践状況

中部学院大学 廣瀬志保

12 保育科教科「小児栄養」における郷土食の利用

-「ほうとう」を離乳食に取り入れた実践-

山梨学院短期大学食物栄養科 根津美智子

13 保育形態の違いから生じる自閉症児の保育と療育

-保育者は子にいかに触れているのか-

比治山大学短期大学部 七木田方美

14 タッチケアにおける、オイルの安全性と有用性

吉永小児科医院 吉永陽一郎

**学童保健 15:40～16:40**

**座長 桜こどもクリニック 中込美子**

15 学童期の子どもをもつ親の親役割意識

共立女子短期大学 星野抄織

16 学齢期の子どもをもつ母親の精神健康状態

共立女子短期大学 田崎知恵子

17 学校保健に関する調査報告（その2）

日本小児科医会公衆衛生委員会2003 飯沼和枝

18 学童の疲労自覚症状（不定愁訴）に関する疫学的研究

-男児における身体的症状と精神的症状の発現と相互関係-

県立新潟女子短期大学 宮西邦夫

19 学校トイレと子どもの排泄に関する文献検討

北海道教育大学教育学部 芝木美沙子

20 山村小学校での学校歯科保健活動の試み -同郡内における他校との比較を通して-

松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座 丸山 聡

10月27日(金) 第3会場

虐待 13:20~14:10

座長 日本子ども過程総合研究所愛育相談所 川井 尚

21 被虐待体験と反社会的行動の関係についての実践的検討

-反社会的行動を示す知的障害者への地域生活支援の実践から-

大阪府知的障害者サポートセンター 伊庭千恵

22 北海道内の発達障害児通園施設における虐待に対する取り組みの影響因子

旭川市こども通園センター 松野郷有実子

23 保健師を主とした周産期からの虐待予防(2)

高知県立中央児童相談所 澤田 敬

24 母親の認識からみた子ども虐待予防のための自助グループの有効性

埼玉県立大学保健医療福祉学部 頭川典子

25 児童虐待防止ネットワーク構築のためのガイドブック作成

和歌山県立医科大学保健看護学部 前馬理恵

肥満 14:10~14:50

座長 神奈川県予防医学協会 朝山光太郎

26 肥満児の生活指導のための基礎データ収集の試み(1)

-研究の概要と個別ケースの歩数データの分析から-

和洋女子大学家政学部健康栄養学科 石井荘子

27 肥満児の生活指導のための基礎データ収集の試み(2)-生活状況調査との関連から-

和洋女子大学人文学部発達科学科 高梨一彦

28 生後3-4ヶ月迄の体重増加と3才時肥満

赤星医院 赤星泉

29 小児におけるADMAの測定について

日本大学医学部小児科 吉野弥生

糖尿病 14:50~15:30

座長 大阪市立大学大学院発達小児医学 稲田 浩

30 1型糖尿病患者のインスリン療法における Carbohydrate Counting の有用性

山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護 西村明子

31 1型糖尿病をもつ子どもの療養行動と低血糖・高血糖・食事の場面における親子の関わり

長野県看護大学 駒井志野

32 家族・学童の健康知識がI型糖尿病の早期発見と軽症化に寄与した3例

獨協医科大学小児科 志村直人

33 I型糖尿病児の心理的特性 –バウム・テストとセルフ・エフィカシーとの関連から–

兵庫大学健康科学部 中須賀洋子

### アレルギー 15:30~16:10

座長 国際医療福祉大学・山王病院 鈴木五男

34 小児アレルギー児におけるゴマ特異 IgE 抗体保有状況についての検討

東邦大学医療センター大橋病院小児科 岸田 勝

35 乳幼児期の非特異的 IgE 値はアトピー体質の管理に役立つか？

昭和大学横浜市北部病院こどもセンター内科 野中善治

36 幼児向け食品利用者のアレルギーに関する意識について

江崎グリコ（株）食品開発研究所 渡辺俊之

37 小児歯科外来におけるアレルギーの既往のある小児への対応について

昭和大学歯学部小児成育歯科学教室 浅里 仁

### 喘息 16:10~16:50

座長 甲府共立病院 上嶋准嗣

38 乳幼児期のアレルギー・喘息予防教室（2）

大阪市健康福祉局 新平鎮博

39 小児気管支喘息児の家庭における環境整備対策

山口大学医学部附属病院小児科 岩鼻かなみ

40 気管支喘息児の療養行動における自己抑制と自己主張

神戸大学大学院医学系研究科 下田留美子

41 音楽による気管支喘息児の自律神経機能変化

大分大学医学部脳・神経機能統御講座小児科学 清田幸子

10月27日(金) 第4会場

事故 13:20~14:20

座長 隈部小児科医院 隈部桂子

42 乳幼児の医療機関受診事故の実態 -保護者へのアンケート調査より-

京都第二赤十字病院小児科 長村敏生

43 乳児のタバコ誤飲の発生頻度に関する検討

緑園こどもクリニック 山中龍宏

44 入院中の乳幼児ベッド転落防止に対する取り組み

-付き添い者への認識を高める方法の検討-

鹿児島こども病院看護部 小吹幸子

45 ベッドと壁に挟まれ窒息した乳児の事故 -事故情報収集システム構築の必要性-

医療法人徳洲会札幌徳洲会病院小児科 岡 敏明

46 幼児前期の不慮の事故

杏林大学保健学部看護学科 高松清子

47 浴槽浮き輪による溺水の乳幼児例

東京女子医大東医療センター 金子 芳

事故・救急 14:20~15:20

座長 あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久

48 保護者の家庭内危険箇所の理解度

国立保健医療科学院生涯保健部 石井博子

49 未就学児の安全に関する保護者の意識

山梨県立看護大学短期大学部 横森愛子

50 チャイルドシートをなぜ着用しないの？

兵庫医科大学小児科 服部益治

51 未熟児退院時チャイルドシートテスト-実際および問題事項-

獨協医大越谷病院小児科 堅田泰樹

52 大阪における二つの小児救急電話相談 (EMIC-Q2 と #8000) から救急電話相談の今後を探る

大阪市中央急病診療所 鶴原常雄

53 救急外来を受診した乳幼児の母親の体験

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 中澤淳子

**予防接種 1 15:20~16:00**

**座長 医療法人 こころとからだの元氣プラザ**

**女性のための生涯医療センター**

**木村慶子**

54 重症麻疹患者全国調査報告 (2006)

日本小児科医会公衆衛生委員会 峯 真人

55 乳児期に無熱性けいれんの既往のある児における麻疹ワクチン接種状況

仙台市立病院小児科 山本克哉

56 乳児期麻疹ワクチン接種児の3歳児健診における追跡調査

(社) 沖縄県小児保健協会 知念正雄

57 麻疹、風疹、水痘、ムンプスへの職員感受性者に対する当院の取り組み

聖マリア病院院内感染症対策委員国際協力部 浦部大策

**予防接種 2 16:00~16:50**

**座長 札幌医科大学小児科 堤 裕幸**

58 1歳児の各種ワクチン接種済者率 (平成16年度の調査成績)

日本小児科医会公衆衛生委員会 吉田 忠

59 種子島の保育所・幼稚園における予防接種に対する意識調査

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 根路銘安仁

60 鳥取県智頭町内2保育園でのムンプスの流行とワクチン定期接種化の必要性について

国民健康保険智頭病院小児科 大谷恭一

61 横浜市青葉区医師会によるBCG個別接種移行の取り組み

横浜市青葉区医師会公衆衛生部 松岡誠治

62 インフルエンザ菌感染症アンケート調査結果

日本小児科医会公衆衛生委員会 中山義雄



10月27日(金) 第5会場

思春期 15:00~15:50

座長 徳島大学医学部保健学科 二宮恒夫

- 63 思春期慢性疾患児のセルフエスティームと学校での療養行動との関連  
あいち小児保健医療総合センター 林佳奈子
- 64 性に関する指導における中学校教員の関わりについて  
-A 市内中学校の教員・養護教諭へのアンケート調査から-  
青森県立保健大学 佐藤 愛
- 65 慢性疾患をもつ思春期の子どもとその友だちの経験 その1  
神戸市立神港高等学校 古川 郁
- 66 慢性疾患をもつ思春期の子どもとその友だちの経験 その2  
神戸市立神港高等学校 古川 郁
- 67 中学3年生を対象とした「思春期体験学習」の取り組み  
甲府市福祉部福祉総室健康衛生課 宮本知子

健やか親子21 15:50~17:00

座長 神奈川県立保健福祉大学 前川喜平

- 68 乳幼児健診システムに関する全国調査 -第1報 概要について-  
日本子ども家庭総合研究所 斎藤幸子
- 69 乳幼児健診システムの全国調査-第2報-  
大正大学人間学部 中村 敬
- 70 埼玉県和光市における前向き子育てプログラムの試行の評価  
国立保健医療科学部研修企画部 加藤則子
- 71 和歌山県における前向き子育てプログラムの試行  
和歌山県立医科大学保健看護学部 平尾恭子
- 72 母親の「子どもを育てる」意識へのサポートとその取り組み  
健やか親子21in KUMAMOTO 研究会 西谷美幸
- 73 健やか親子21 中間評価の概要  
山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座 山縣然太郎
- 74 健やか親子21 の中間評価を踏まえた母子保健情報システムの構築

10月27日(金) 第6会場

慢性疾患1 13:20~14:10

座長 大阪大学医学系研究科保健学専攻 永井利三郎

- 75 生後4か月で診断された先天梅毒の一例  
日本大学小児科 梁 尚弘
- 76 難治性てんかんを伴う精神運動発達遅滞児の視覚機能からみた発達評価  
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科 中川栄二
- 77 Williams 症候群における視覚-運動協応能力の検討  
埼玉県立小児医療センター 森 秀都
- 78 右同名半盲を認める1男児例の療育に関する検討  
日本大学医学部小児科 加藤のぞみ
- 79 乳幼児の口唇閉鎖と呼吸 第5報 前歯部の開咬に配慮した口唇閉鎖具の使用状況  
横浜市立大学医学部法医学教室 相原弼徳

慢性疾患2 14:10~15:10

座長 東京通信病院小児科 小野正恵

- 80 難病の子ども電話相談の分析と遺伝《先天異常》特別相談から見る課題  
NPO 難病のこども支援全国ネットワーク 橋本玲子
- 81 「この病院にはピアサポーターがいます」病気や障害のある子どもを育てた経験者が、  
若い親御さんからの相談を受けるピアサポート活動の1年を振り返って  
NPO 難病のこども支援全国ネットワーク 橋本玲子
- 82 ウィルソン病友の会活動状況  
東邦大学医学部小児科学第二講座 清水教一
- 83 ドナーにとっての生体肝移植  
国立病院機構岡山医療センター 大森智代美
- 84 慢性疾患児の information needs の特徴・第三報  
神戸大学大学院医学系研究科 山口志麻
- 85 子どもの疾患感受性検査に関する一般市民の意識とゲノム科学リテラシーとの関連  
山梨学院短期大学 石山みづ美

**慢性疾患 3 15:10～16:00**

**座長 旭川医科大学医学部看護学科 岡田洋子**

- 86 医療ケアが常時必要な児の地域支援体制について  
山梨県富士・東部保健福祉事務所 佐藤法子
- 87 小児の在宅医療における訪問看護ステーションの役割  
あいち小児保健医療総合センター 青山亜由美
- 88 超重症児の療育・運動プログラム -通園施設でのチームアプローチ-  
横浜市北部地域医療センター 富樫和美
- 89 慢性疾患をもつ幼児の集団生活における支援  
-保育園勤務の看護師への質問紙調査より-  
東邦大学医学部看護学科 出野慶子
- 90 児童ホームヘルプの利用の現状と課題  
国立精神・神経センター精神保健研究所 堀口寿広

**育児支援 1 16:00～17:00**

**座長 千葉大学看護部 中村伸枝**

- 90 電話相談による支援についての検討（第三報）  
-過去5年度の利用状況からみた現代の子どもや親の特徴-  
金沢大学大学院医学系研究科 中山知佳
- 91 電話相談による支援についての検討（第四報）  
-現代の母親に対する支援としての電話相談のあり方-  
金沢大学大学院医学系研究科 中山知佳
- 93 青森県の地域子育て支援センターにおける相談指導について  
八戸短期大学幼児保育学科 瀧澤 透
- 94 保健と医療の連携で取り組む子育て支援 -アチェメック子育てスクール-  
あいち小児保健医療総合センター 中澤和美
- 95 新しく発足した〔京都市子ども保健医療相談・事故防止センター〕京（みやこ）あん  
しんこ  
ども館での保健医療相談事業の現状と展望  
京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 井上了子

96 育児支援のための教育冊子の作成と出張育児相談

高知県立播多けんみん病院小児科 武市知己

10月27日(金) 第7会場

ダウン症 13:20~14:30

座長 東京家政大学家政学部 高野貴子

97 ダウン症児を持つ母親と父親の受容過程の比較 I

神戸大学大学院医学系研究科保健学専攻 吉田悠子

98 ダウン症児を持つ母親と父親の受容過程の比較 II

神戸大学大学院医学系研究科保健学専攻 吉田悠子

99 成人に達した先天性心疾患合併ダウン症候群

天理よろづ相談所病院小児科 松村正彦

100 ダウン症候群患者の思春期発来と健康問題

東京家政大学家政学部 高野貴子

101 ダウン症児に対するフォローアップの現状

愛仁会千船病院小児科 橋村裕也

102 近年のダウン症成人の生活状況

北海道社会福祉事業団太陽の園診療所 伊藤淳一

103 ダウン症児親の会の必要性と看護師への期待

岐阜県立岐阜病院新生児センター 小島正子

発達障害 1 14:30~15:10

座長 山口大学医学部保健学科 辻野久美子

104 親が障害のあるわが子を受容する過程での支援の指針-ライフサイクルを通じた分析

-

埼玉医科大学保健医療学部 佐鹿孝子

105 障害のある子どもをもつ保護者の苦悩の構造とその変容-グループを経験した事例の質的分析

横浜市西部地域療育センター 一瀬早百合

106 障がいのある幼児の母親が求めている支援 -心理的支援と教育的支援の必要性-

明星大学人文学部 星山麻木

106 障害のある乳幼児とその母親の食事場面における相互作用行動の特徴

-時間サンプリング法を用いた頻度分析-

千葉大学看護学部 荒木暁子

## 発達障害2 15:10~16:00

座長 東海大学健康科学部看護学科 児玉千代子

108 重症心身障害児への足湯の効用について-心拍変動周波数解析による分析-

鳥取県立鳥取養護学校 山根康代

109 発語がなくコミュニケーションが乏しい対象児に対する音楽療法の一例

日本大学医学部小児科 鈴木涼子

110 障害児(者)に与える音楽活動の影響

元日本赤十字愛知短期大学専攻科 平野久美子

111 仕掛け絵本による軽度知的障害児保育の活性化に関する研究

-保育実践活動の具体的事例をとりあげての-考察-

山梨学院短期大学保育科 駒井美智子

112 発語のみられない自閉症幼児の認知・言語促進訓練

-指さしと音声模倣の獲得を目指して-

ノートルダム清心女子大学 本保恭子

## 発達障害3 16:00~16:50

座長 広島大学大学院保健学研究科 田中義人

113 親の訴えから自閉症児を見分けられるか?

埼玉県立小児医療センター保健発達部 南谷幹之

114 自閉症セミナーのとりくみ

広島市西部こども療育センター 太田民恵

115 地域医療機関における作業療法士の役割-高機能広汎性発達障害への対応-

希望ヶ丘病院リハビリテーション科 曾山智子

116 言語発達遅延を主訴に発達外来を受診した児の診断と療育の検討

順天堂大学医学部小児科 田中恭子

117 ことばの遅れを兆候に広がる不適応受容-表出混合性言語障害

(Mixed Receptive - Expressive Language Disorder) の一例

福井市ことばの教室 青木道枝

10月27日(金) 第8会場

新生児・乳児1 13:20~14:10

座長 東京医科歯科大学保健衛生学研究科大学院 廣瀬たい子

118 母親の出産満足度と出産時ケアとの関連

国立成育医療センター成育政策科学研究部 佐藤ゆき

119 早産・低出生体重で出生した乳幼児とその母親への育児支援

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 岡光基子

120 低出生体重児をもつ母親への育児支援 -母親の母性意識を中心に-

愛媛大学教育学部障害児教育講座 久保由美子

121 乳幼児を持つ父親への育児学習支援

杏林大学保健学部看護学科 太田ひろみ

122 乳幼児を持つ親の被養育体験に関する研究

埼玉県立大学 及川裕子

新生児・乳児2 14:10~14:50

座長 信州大学医学部保健学科 大久保功子

123 母親-乳児相互作用における母子の役割の発達

川崎医療福祉大学 清水光弘

124 早産児のコミュニケーションcueと早期母子相互作用 -退院直前から初回健診まで-

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 大橋優紀子

125 親子関係形成に関する NICU 看護師の「親の気持ちを知りたい」思いの分析

埼玉医科大学保健医療学部看護学科 安藤晴美

126 乳幼児期の重症心身障害児の家族が意志決定を必要とする局面における専門職のかわりと感じる困難

千葉県千葉リハビリテーション 中西江里奈

10月28日(土) 第2会場

成長発達1 8:45~9:35

座長 鳥取大学医学部保健学科 花木啓一

- 127 児童養護施設入所児童の身長(成長)に関する研究  
大阪青山短期大学幼児教育保育科 戸松玲子
- 128 顎顔面頭蓋の成長発育評価法に関する検討  
神奈川歯科大学附属横浜研修センター 小田博雄
- 129 子供の体温調節機能の発達-恒常性と日内変動-第3報  
ピジョン(株)常総研究所 中林祥子
- 130 幼児期における箸を用いた食べ方の発達過程  
-捕食時における口腔と箸の位置関係についての経時的観察-  
昭和大学歯学部口腔衛生学教室 大岡貴史
- 131 発育から把握する保育園児の心身の健康状態  
国立保健医療科学院生涯保健部 小林正子

成長発達2 9:35~10:25

座長 獨協医科大学小児科 有阪 治

- 132 人物画に見られる現代の子どもの特徴(1)  
長浜市立さくらんぼ保育園 川越奈津子
- 133 人物画に見られる現代の子どもの特徴(2)  
奈良教育大学 郷間英世
- 134 乳児との交流学习が児童の情動認知能力に及ぼす影響  
神戸親和女子大学児童教育学科 山口香織
- 135 4歳時点の発達と早期母子相互作用の関連性-NCATSによる検討-  
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 寺本妙子
- 136 父親の成長発達に関する研究  
四日市市保健センター 井倉一政

**慢性疾患 4 10:25～11:05**

**座長 国立成育医療センター成育政策科学研究部 原田正平**

- 137 小児慢性特定疾患治療研究事業の現状と今後の展望 -平成17年度調査を基に-  
国立成育医療センター成育政策科学研究部 顧 艶紅
- 138 滋賀県における小児慢性特定疾患に関する生活実態調査について  
滋賀県立小児保健医療センター保健指導部 宮下久美
- 139 小児慢性疾患キャリアオーバーの社会的自立過程における相談概況  
旭川医科大学医学部 松浦和代
- 140 小児在宅医療患者を対象としたコンピュータネットワークによる遠隔看護システムの構築  
和歌山県立医科大学保健看護学部 北野景子

**慢性疾患 5 11:05～11:55**

**座長 自治医科大学小児科 桃井真里子**

- 141 筋ジストロフィー在宅療養者の社会資源の利用状況  
-在宅人工呼吸療法患者の調査より-  
国立病院機構 徳島病院 (現) 国立病院機構香川小児病院 白川智子
- 142 先天性食道閉鎖症の子どもと母親の成育過程における困難感 (第2報)  
順天堂大学医療看護学部 西村あをい
- 143 夜尿症児の実態と養育者の日常生活における負担感  
真生会富山病院心療内科 渡部恵里
- 144 在宅心身障害児の口腔ケアの検討  
群馬県立小児医療センター 臼田由美子
- 145 学童期に慢性疾患に罹患した大学生の「自然体験」と「生きる力」に関する調査  
吉備国際大学大学院博士課程 川崎友絵



10月28日(土) 第3会場

生活習慣1 8:45~9:35

座長 独立行政法人国立病院機構長野病院 森哲夫

146 生活習慣が乳幼児の体温リズムに及ぼす影響

金沢大学大学院医学系研究科 津田朗子

147 幼児のテレビ・ビデオ視聴時間、ゲーム時間と生活実態との関連

島根県立島根女子短期大学保育科 栗谷とし子

148 乳児健診におけるアンケート調査 -養育環境とテレビの視聴状況について-

国際医療福祉大学附属熱海病院小児科 板倉敬乃

149 幼児期における生活リズムと骨密度との関連

静岡県立大学看護学部 落合富美江

150 3中学の特に女子を中心とした骨密度測定の実態

梶原診療所 倉信 均

生活習慣2 9:35~10:25

座長 福井大学医学部看護学科 重松陽介

151 児童の生活習慣と学校生活時の疲労との関連

岡山県立岡山城東高等学校 田村裕子

152 学童期の運動習慣が後の運動実践に及ぼす影響

山梨学院短期大学 沢田 孝二

153 養護学校児童生徒の平日及び休日の生活リズム

-アンケート調査及びライフコーダによる活動量の測定-

鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座 津田芳見

154 児童の親子関係が発達に及ぼす影響について 第1報 -生活習慣との関連-

金沢大学養護教諭特別科 瀧澤菜穂

155 4か月児を持つ母親の就寝・起床時刻と子育て

東京大学大学院教育学研究科 鈴木美枝子

**生活習慣3 10:25～11:05**

**座長 山梨大学教育人間科学部 中村和彦**

156 歌登町における小児生活習慣病予防健診 20 年の報告「介入法を変えることで教育効果は上がる」

久留米信愛女学院短期大学 山下浩子

157 生活習慣病検診における腹囲/身長比測定の有用性について

市川市医師会 小林靖幸

157 大学生の食習慣・食への関心・食への満足と小学生から高校生までの料理の手伝いの経験との関連

千葉大学看護学部 遠藤数江

159 青年期男女の食行動と肥満との関連について

横浜市立大学医学部看護学科 結城瑛子

**睡眠 11:05～12:05**

**座長 宮城大学看護学部 武田淳子**

160 茨城県における乳幼児の睡眠に関する実態調査 -第1報-

茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 沼口知恵子

161 茨城県における乳幼児の睡眠に関する実態調査 -第2報-

茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 沼口知恵子

162 幼児の睡眠時間の実態調査 -スイミングスクール在籍児・保育園・幼稚園での調査-  
(株) クリエイト L&S 長谷川寛

163 幼児の夜間睡眠と午睡との関連

山梨県立大学看護学部 茂手木明美

164 養護学校児童生徒の睡眠の質

鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座 高原光恵

165 入院生活における思春期患児の睡眠に関する調査

宮崎大学医学部看護学科 藤井加那子

10月28日(土) 第4会場

入院環境1 8:45~9:35

座長 東京女子医科大学看護学部 日沼千尋

- 166 入院中の幼児に付き添う親のニーズに対する看護職者の認識  
神戸大学医学部附属病院 荒井三奈
- 167 術前オリエンテーションを受けた学童期の子どもの術前・術中の様相  
富士吉田市立病院 小田 静
- 168 小児輸液固定法の検討 もしもシーネがなければ  
沖縄県医療法人敬愛会中頭病院 仲宗根綾花
- 169 親が付き添う小児の採血・点滴に関する報告  
-親、看護師、医師の意識調査(直後と1年後)-  
神戸市立西市民病院看護部 池上寿美
- 170 看護師の fever phobia -小児科看護師は fever phobia の克服に寄与できるか-  
名寄市立大学保健福祉学部看護学科 細野恵子

入院環境2 9:35~10:25

座長 浜松医科大学小児科 大関武彦

- 171 入院患児の保護者がおもう、入院に関する心配事  
-入院患児の保護者を対象としたアンケート調査から-  
博慈会記念総合病院小児科 河野拓二
- 172 長期入院児に対する教育支援のあり方  
-病院内教育機関における「個別の教育支援計画」の意義と課題-  
東京都立久留米養護学校 佐野健一郎
- 173 入院中の病弱児への支援に関する医療と教育の連携の在り方について  
-院内学級および病弱養護学校教員に対するアンケート調査-  
大阪大学医学部保健学科 山崎由香里
- 174 乳幼児期の長期入院経験が精神運動発達に及ぼす影響  
山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護学 大島智恵
- 175 心身症児の入院の意義と問題点  
愛知県厚生連昭和病院小児科 加藤奈津子

**入院環境3 10:25～11:25**

**座長 首都大学東京健康福祉学部 山本美智代**

176 短期入院児の病棟内保育の現状と課題

昭和大学保健医療学部看護学科 大屋晴子

177 子どもが入院する病棟の保育士に関する文献検討 第1報

日本赤十字看護大学大学院 田村真里江

178 子どもが入院する病棟の保育士に関する文献検討 第2報

-看護師と保育士の協働と連携-

日本赤十字看護大学大学院 松尾美智子

179 保育士と連携した簡易プレールーム作成による隔離に伴う病児のストレス対策

医療法人徳洲会札幌徳洲会病院小児科 光野佳代

180 一般病院小児科の入院機能の現状と考察

千葉健生病院小児科 森田昌男

181 当院小児科に入院となった経緯についての検討

-診療所からの紹介の有無に主眼を置いて-

市立長浜病院小児科 多賀俊明

**食習慣 11:25～12:05**

**座長 身延山大学 山田英美**

182 朝食と健康状態についての調査報告

日本大学医学部小児科 柴田さゆみ

183 幼児の食生活に関するアンケート調査 (第2報)

-幼稚園・保育所における食体験と家庭の食との関連-

慈愛会保育園 小野友紀

184 慢性疾患をもつ小児の食習慣の特徴

千葉大学看護学部 中村伸枝

185 幼児期における咀嚼の問題と養育者の食生活習慣

金沢大学医学部附属病院 中村里香

10月28日(土) 第5会場

発達障害4 8:45~9:45

座長 熊本大学大学院医学薬学研究部小児発達学分野 三池輝久

- 186 乳幼児健診における発達障害児の早期発見・支援に関する保健師への意識調査  
神戸大学大学院医学系研究科 秋田綾子
- 187 滋賀県の乳幼児健診における発達障害児の早期支援マニュアルの作成について  
滋賀県立小児保健医療センター 長谷部みさ
- 188 乳幼児健診における“発見の難しい”広汎性発達障害の気付きに関する予備的検討  
兵庫教育大学大学院特別支援教育 高野美由紀
- 189 軽度発達障害児の発見とその後の対応に関する研究  
鳥取大学教育学研究科障害児教育専攻 梶川貴子
- 190 「育てづらさ」に寄り添うためのチェックリスト -乳幼児健診における後方視研究-  
あきやま子どもクリニック 秋山千枝子
- 191 「育てづらさ」に寄り添うためのチェックリスト  
-育児支援の充実や軽度発達障害の早期対応の構築をめざして-  
茨城県立医療大学 田村麻里子

発達障害5 9:45~10:25

座長 山梨県立大学看護学部 廣瀬幸美

- 192 軽度発達障害児への保育者の関わり方の変容 -コンサルテーションからの検討-  
広島大学大学院教育学研究科 松井剛太
- 193 軽度発達障害児の母親の思いから支援を考える  
鳥取大学医学部保健学科 南前恵子
- 194 軽度発達障害児の父母の育児ストレスと育児支援に対するニーズ  
京都市立呉竹総合養護学校 藤田雅子
- 195 軽度発達障害児の問題行動の要因に対する保護者の認識  
富山大学人間発達科学部 水内豊和

発達障害 6 10:25～11:05

座長 新潟大学医学部保健学科 渡邊タミ子

- 196 発達障害児に対する就学への移行支援  
社会福祉法人ひかり保育園 吉見貴子
- 197 発達障害児支援体制づくりにむけた保護者ニーズ調査  
京都府南丹保健所 深渡朝子
- 198 発達障害児の家族支援に関する基礎的研究  
-子どもの社会性を身につけるための支援-  
群馬大学医学部保健学科 中山かおり
- 199 発達障害児の治療教育キャンプの試み  
畑中こども研究所 松田美里

学生教育 11:05～12:05

座長 聖路加看護大学 及川郁子

- 200 看護学生がとらえる採血時のプレパレーション  
天草市立本渡看護専門学校 長元香利
- 201 学生実習におけるクリニカルクラークシップの効果  
日本大学医学部小児科 小平隆太郎
- 202 入院患児の Quality of Life に対する看護学生の認識  
-小児看護学臨床実習を通して-  
国立循環器病センター周産期病棟 新田真弓
- 203 大学生の養護性の形成に関する一考察  
-性役割の受容と乳幼児接触体験との関連から-  
神戸市看護大学 安積陽子
- 204 保育園実習後の看護学生の子ども観の分析  
東邦大学医学部看護学 本間照子
- 204 保育士との協働による中学生の「保育体験プログラム」の効果の検証に関する  
実践的研究  
広島大学大学院教育学研究科 七木田 敦

10月28日(土) 第6会場

育児支援2 8:45~9:35

座長 佐久総合病院小児科 牛久英雄

206 島根県のある保健所における発達クリニック受診児状況の変遷

島根大学小児科 岸 和子

207 特別なニーズのある幼児の巡回相談における適切な支援ニーズの把握

東京学芸大学 橋本創一

208 当院における乳児1か月健診受診方法の再考とその効果に関する検討

日本大学医学部小児科 嶋田優美

209 医療機関での乳幼児健診の実態と問題点

鹿児島大学医学部保健学科母性小児看護学講座 白水美保

210 大学・自治体の連携による発達支援教室

神戸大学大学院医学研究科保健学専攻 高田 哲

育児支援3 9:35~10:35

座長 山梨大学大学院医学工学総合研究部母子看護学 石川真理子

211 保育園児の家族が子どもの健康に関して利用する社会資源と要望

-首都圏1地区の調査より-

聖路加看護大学看護学部 平林優子

212 乳幼児健診の場における親支援の実態

専修大学文学部 吉田弘道

213 母親の家庭役割と仕事役割のバランスと子育て支援

練馬区立心身障害者福祉センター 成田祥子

214 3歳児視聴覚健診導入と効率に関する考察(特に視覚健診に関して) 第13報

東邦大学医学部第一眼科 鈴木佑佳

215 5歳児モデルの健診の試み

京都府中丹西保健所 全 有耳

216 就学前における軽度発達障害のスクリーニングツール開発

山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座 佐藤美理

防煙 10:35~11:25

座長 青山病院（愛知）小児科 中川恒夫

217 母子入院中の保護者へ行う健康と禁煙支援活動

-母親の喫煙状況からみた活動評価-

札幌医科大学保健医療学部 今野美紀

218 アレルギー児を受動喫煙から守るために 第1報

東京都町田保健所 斎藤麗子

219 「子どもをタバコから守る会・愛知」の設立後の活動について（第2報）

青山病院（愛知）小児科 中川恒夫

220 わが国の公立学校での受動喫煙防止対策の現状

国立成育医療センター成育政策科学研究部 原田正平

221 子どものための「卒煙外来」-実践と治療成績-

静岡市保健福祉局保健衛生部 加治正行

10月28日（土） 第7会場

新生児・乳児3 8:45~9:45

座長 香川大学医学部小児科 伊藤 進

222 極低出生体重児の発達研究

日本子ども家庭総合研究所 安藤朗子

223 在胎3-4週未満早産児の経管栄養から経口哺乳への移行における口腔刺激の有効の検討

山梨県立中央病院 深沢淳子

224 多胎児に対する母乳育児支援

杏林大学保健学部 橋本佳美

225 NICUに入院中の児の母親の母乳栄養の意識

琉球大学医学部保健学科 儀間繼子

226 離乳期乳児をもつ母親の離乳に関する調査研究

日本歯科大学共同利用研究センター 三橋扶佐子

227 光線治療器の遮光カバーの検討 -閉鎖型保育器での場合-

埼玉県立小児医療センター 大谷智香



**新生児・乳児4 9:45～10:35**

**座長 群馬県立小児医療センター 小泉武宣**

- 228 青森県における周産期保健の現状(第1報) -妊産褥婦の健康認識と保健指導-  
青森県立保健大学 吉川由希子
- 229 青森県における周産期保健の現状(第2報)  
-共分散構造分析を用いた健康認識モデルの構築-  
青森県立保健大学 中村由美子
- 230 医療スタッフが現場で子育て支援に取り組む方法  
「周産期医療現場スタッフが取り組む子育て支援マニュアル」の検討から  
あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久
- 231 外国人母親を持つ児の支援に関する一考察 -健診中断したハイリスク児の追跡調査-  
葛飾赤十字産院 松本陽子
- 232 母子病院におけるプレネイタルビジット(出産前小児保健指導)の経験  
総合母子保健センター愛育病院 佐藤紀子

**家族 10:35～11:15**

**座長 神奈川県立保健福祉大学 野中淳子**

- 233 障害児を同胞に持つきょうだいの思い  
元日本赤十字愛知短期大学専攻科 津田多恵子
- 234 学齢期肢体不自由児の外出について きょうだい児のいる4事例  
豊橋創造大学リハビリテーション 芝原美由紀
- 235 自閉症児のきょうだいの体験  
日本赤十字社医療センター 成吉美紀
- 236 孫の入院に関する祖母の体験  
東邦大学医療センター大森病院 近藤仁美

**育児支援4 11:15～12:05**

**座長 日本赤十字看護大学 筒井真優美**

- 237 育児のQOL -乳児を持つ母親の国際比較-  
県立長崎シーボルト大学 林田りか

- 238 対児感情の低い妊産褥婦の気分の傾向と影響要因  
国際医療福祉大学付属熱海病院 武田江里子
- 239 産後3年間における母親の精神状態と性役割との関連  
名古屋市立大学看護学部 山口孝子
- 240 夫婦を対象とした子育てサロンの実施報告  
共立女子短期大学 久保恭子
- 241 子どもの外来受診における母親のニーズ  
奈良県立医科大学附属病院 伊藤奈津子

10月28日(土) 第8会場

病児教育1 8:45~9:35

座長 山梨大学教育人間科学部障害児教育講座 玉井邦夫

- 242 病気をもつ子どもが学校生活を送るために必要な支援とその取り組みへの試み  
藤田保健衛生大学大学院保健学研究科 浅田佳代子
- 243 地域保健と学校保健事業の連携 第2報  
-健康情報の活用と今後の連携のあり方について  
由利本荘市岩城総合支所 長谷山まき
- 244 肢体不自由養護学校における看護師と養護教諭の職務に関する調査  
兵庫大学 池田友美
- 245 稀少疾患患児が学校で悩んでいること -Ehlers-Danlos 症候群の調査から  
浦安市こども療育センター 小池みさを
- 246 復学後の学校生活への適応を促進する病弱養護学校での体験と親の関わり  
群馬県立県民健康科学大学 星野美穂

病児教育2 9:35~10:35

座長 大阪医科大学小児科 田中英高

- 247 病弱児支援における医療と教育の連携の在り方について  
-小学校教師へのアンケート調査-  
大阪大学医学部保健学科 磨井明奈
- 248 病弱・身体虚弱児の支援に関する医療と教育の連携の在り方について

-病弱教育に関与する医師に対するアンケート調査-

大阪大学医学部保健学科 富永亜希

249 情報把握と学校への情報提供

岐阜医療科学大学保健科学部看護学科 吉川一枝

250 慢性疾患を持つ児童・生徒の学校生活における医療と教育の連携

岡山大学医学部保健学科 武智麻里

251 医療施設における小児の教育環境の実態-病弱教育の有無による違い-

名古屋市立大学看護学部 河合洋子

252 院内学級に対する看護職者の認識

山口大学医学部附属病院小児科 河渕弥生

**親子関係 1 10:35~11:25**

**座長 国立保健医療科学院生涯保健部 小林正子**

253 幼少期における親の養育態度が現在の親子関係に及ぼす影響 (第I報)

-大学生と父親との関係性-

京都大学医学部保健学科 千葉陽子

254 幼少期における親の養育態度が現在の親子関係に及ぼす影響 (第II報)

-大学生と母親との関係性-

白鳳女子短期大学総合人間学科看護学専攻 金岡 緑

255 児童の親子関係が発達に及ぼす影響について

金沢市立明成小学校 竹俣由美子

256 ネットワークと育児不安・親子関係 -4歳時における検討-

東京医科歯科大学 白川園子

257 映像メディアと親子のコミュニケーション

国立成育医療センター研究所成育社会医学研究部 大熊加奈子

**親子関係 2 11:25~12:05**

**座長 東京医療保健大学 中久喜町子**

258 乳幼児期にある子どもの病気・怪我に対する保護者の対処行動に関する研究

神奈川県立保健福祉大学 高橋 泉

259 父親育児参加の家族機能と母親の育児負担感への影響

金沢大学医学部保健学科 小島 藍

260 ペアレント・トレーニングによる母親自身への心理的効果の検討

東北福祉大学健康科学部 富澤弥生

261 ベビーマッサージ等のボディタッチが子どもと親に与える影響

澤崎産婦人科 俵 佐和子